

# (一社) 日本臨床耳鼻咽喉科医会

## 令和2・3年度 第8回 理事会議事録 (Web会議) (摘録)

令和3年12月21日 (火) 20:00~22:05

出席者 会長：福與和正 副会長：浅井英世、川寄良明、藤岡 治

理事：麻生 伸、阿部博章、石谷保夫、稲村直樹、猪原秀典、大島清史、大橋一博

杉山貴志子、中川尚志、中澤 宏、永田博史、野上兼一郎、吉村 理

監事：伊東祐久、岩佐英之 事務局：平間妙子 (計20名)

### 報告事項

#### 会長報告

- 令和3年11月21日に開催された日耳鼻秋季大会での医会セッションについて報告をした。次回の医会セッションは令和4年11月19日大阪で開催する予定である。臨床医会セッションの委員長は川寄先生にお願いしている。
- 令和3年11月14日に開催した全国医会長会議の報告をした。

#### 庶務委員会 (大橋理事)

- 令和3年9月14日開催の令和2・3年度第7回理事会の議事録と議事録摘録を報告した。
- 令和3年4月28日開催の令和2・3年度第6回理事会議事録摘録を報告した。
- 令和2年3月26日開催の令和2・3年度第5回理事会議事録摘録を報告した。
- 令和3年11月末までの会員の入会・退会・異動の報告をした。
- 賛助会員 (千寿製薬) の報告をして承認を得た。

#### 広報・渉外委員会 (中澤理事)

Meiji Seika よりドクター用のポスターを学術委員会と合同で監修した。

#### 経理・会員福祉委員会 (稲村理事)

- 令和3年4月1日から令和3年11月30日までの経理状況について正味財産増減計算書を用いて説明を行った。
- 会員福祉について報告をした。  
大規模自然災害に対するアンケート作成を野上委員長と河合委員長にお願いした。  
今回の災害医療アンケートについては令和3年10月18日から11月30日までにアンケート調査を行い、会員数が7431人に対して回答を得たのが713名で9.6%の回収率となった。

#### 地域医療委員会 (野上理事)

- 令和3年10月11日開始の令和3年度第4回の合同地域医療委員会 (第4回日耳鼻・臨床耳鼻咽喉科医会合同委員会) の報告をした。
- 災害医療についてのアンケート全国調査結果を報告した。
- 令和3年12月20日第5回の地域医療委員会を開催した。
  - 災害医療アンケートについて
  - 新型コロナウイルスアンケート調査の報告に関して第3回、第4回、第5回アンケートのまとめを会報に掲載することになった。
  - 軽度嚥下障害のワーキンググループに世良先生が入ることになった。
  - 広報委員会のほうから依頼があり臨床耳鼻

咽喉科医会のホームページの地域医療ページについて報告した。

- (5) 令和4年度事業計画、予算案について報告をした。

#### 保険医療委員会（杉山理事）

1. 令和2・3年度第6回保険医療委員会（合同委員会）の報告をした。

「ゼルフォーム」「バイナス錠」「スリープ&レスピラトリーケア事業部製品」「トリノシン製剤」「ヒスタグロビン」「ザジテン点鼻液、ザジテンDS」について報告した。

2. 令和2・3年度第7回保険医療委員会（合同委員会）の報告をした。

令和4年1月30日開催の全国会議では「COVID-19に伴う嗅覚障害について」金沢大の三輪教授に、「リハビリ関係」の演題で近畿大学の土井先生にお願いした。

#### 学校保健委員会（大島理事）

1. 令和2・3年度第9回学校保健委員会（合同委員会）の報告をした。

- (1) 令和3年10月30日全国学校保健・学校医大会において、坂委員より「全国高等学校における学校健診の実態調査について」の報告があった。

- (2) 令和3年度学校保健全国代表者会議ならびに学校保健研修会について協議した。

- ① 耳鼻咽喉科学校健診の在り方
- ② コロナ禍での耳鼻咽喉科定期健康診断・就学時健康診断の実施状況（令和2年度）の報告
- ③ 令和3年度耳鼻咽喉科定期健康診断全国定点調査結果について
- ④ 研修会「就学時健診と教育支援委員会への耳鼻咽喉科医の関わり」

- (3) 令和3年度事業報告（案）

- (4) 令和4年度事業計画（案）・予算要求額（案）

- (5) 全国学校給食研究協議大会について

嚥下障害がある児童に対して養護教諭等が介助している。この協議大会では文部科学省に日耳鼻から指導助言者を推薦する形になっている。

#### 福祉医療委員会（麻生理事）

1. 乳幼児委員会

- (1) 「令和2年度3歳児健診における聴力検査および1歳6ヶ月児健診における聞こえの確認方法に関する実態調査」について報告した。

- (2) 人工内耳手術報告書をデータ化した。

- (3) 「新生児聴覚スクリーニング・乳幼児健診後の精密聴力検査機関・二次聴力検査機関への令和2年受診児に関する実態調査」を行い、新しい検査機関リストを令和4年3月までに報告予定である。

- (4) 軽度・中等度難聴児に対する補聴器購入助成金制度の地域差に関する実態調査を実施し、日耳鼻・臨床耳鼻科医会のホームページに掲載した。

2. 成人老年委員会

- (1) 令和3年1月1日から補聴器相談医制度関連規則等が改訂された。

- (2) 日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医の新規委嘱、更新の認定を行った。

- (3) 学会ホームページの補聴器相談医名簿の掲載について更新も含め検討した。

- (4) 第46回全国身体障害者福祉医療講習会、第26回補聴器キーパーソン全国会議および補聴器キーパーソン・モーニング・クローズドミーティングをWebで開催した。

- (5) 第13回難聴対策推進議員連盟総会に出席した。第26回補聴器キーパーソン全国会議で報告した。

#### 医事問題委員会（阿部理事）

1. 令和2・3年度第6回日耳鼻・医会合同医事

#### 問題委員会（Zoom）

令和3年10月21日16:00~17:00 日耳鼻事務局会議室

- (1) 第4回、第5回議事録の確認について
- (2) 日本医療安全調査機構からの報告
- (3) 第60回日本耳鼻科学会における発表について

令和3年9月に開催された日本鼻科学会で過去32年間の医療事故に関する統計報告がされた。

- (4) 第45回日耳鼻医事問題セミナーについて  
従来パネルディスカッションの担当は各都道府県地方部会が担当していた。一巡したが今後の方針は決まっていない。
- (5) 医療事故に関するアンケート調査について報告をした。

#### 勤務医委員会（永田理事）

1. 勤務医にアンケート調査を実施したデータを基にして勤務医委員会の活動を検討した。
2. 勤務医委員会の増員について  
愛媛大学の羽藤直人先生にお願いした。

#### 学術委員会（吉村理事）

1. Meiji Seika 拡販資料の監修について広報委員会と合同で検討した。

2. 学術ワーキンググループで嚥下障害診療マニュアルを作成中である。

3. 令和3年11月21日の第2回日本臨床耳鼻咽喉科医会セッションについて報告をした。

#### 会報委員会（石谷理事）

日本臨床耳鼻咽喉科医会会報第2巻第1号作成について報告をした。

#### 協議事項

1. 役員選任の通知文を協議した。
2. 役員候補選出管理会の委員長は村塚先生、委員には河合先生、中村先生が承認された。
3. 議事録の体裁および定期メールの通知の仕方について協議した。
4. 予算建てしていない経費の請求について協議した。
5. 科学技術振興機構より「医会会報誌」の寄贈依頼について（石谷理事）  
国立研究開発法人科学技術振興機構よりの日本臨床耳鼻咽喉科医会会報寄贈依頼について説明をおこない、協議の結果寄贈することが承認された。
6. 次期参議院選挙での自見はなこ議員の支援について協議した。
7. 次期理事会委員への引き継ぎについて。